

Mizuho Daily Market Report

2024/3/25

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	151.39	151.41	▲0.21	+2.37
EUR	1.0824	1.0808	▲0.0052	▲0.0081
AUD	0.6516	0.6515	▲0.0055	▲0.0045
SGD	1.3475	1.3486	+0.0047	+0.0110
CNY	7.2258	7.2292	+0.0297	+0.0322
MYR	4.7392	4.7365	+0.0210	+0.0293
THB	36.37	36.37	+0.32	+0.60
IDR	15782	15780	+120	+185
PHP	56.28	56.29	+0.25	+0.76
INR	83.33	83.43	+0.27	+0.53
VND	24801	24770	▲11	+48

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.198%	▲6.9 bp	▲10.8 bp
日本(10年)	0.741%	+0.0 bp	▲4.5 bp
ユーロ圏(10年)	2.323%	▲8.2 bp	▲11.9 bp
オーストラリア(5年)	3.691%	▲4.3 bp	▲10.0 bp
シンガポール(5年)	3.012%	+0.7 bp	▲3.9 bp
中国(5年)	2.212%	+1.6 bp	▲3.4 bp
マレーシア(5年)	3.568%	▲0.4 bp	▲0.8 bp
タイ(5年)	2.256%	+1.0 bp	+2.3 bp
インドネシア(5年)	6.526%	+0.3 bp	▲1.6 bp
フィリピン(5年)	6.061%	▲1.1 bp	▲2.6 bp
インド(5年)	7.111%	+3.1 bp	+3.7 bp
ベトナム(5年)	1.760%	▲1.0 bp	+0.0 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	39,475.90	▲0.8%	+2.0%
N225(日本)	40,888.43	+0.2%	+5.6%
STOXX50(ユーロ圏)	5,031.15	▲0.4%	+0.9%
ASX(オーストラリア)	4,322.51	+0.5%	+2.4%
FTSE(シンガポール)	3,217.97	▲0.1%	+1.4%
SSEC(中国)	3,048.03	▲0.9%	▲0.2%
SENSEX(インド)	72,831.94	+0.3%	+0.3%
JKSE(インドネシア)	7,350.15	+0.2%	+0.3%
KLSE(マレーシア)	1,542.39	+0.1%	▲0.7%
PSE(フィリピン)	6,881.97	▲1.2%	+0.9%
SETI(タイ)	1,381.04	▲0.5%	▲0.4%
VNINDEX(ベトナム)	1,281.80	+0.4%	+1.4%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	285.76	▲0.3%	+0.4%
金	2,165.44	▲0.7%	+0.4%
原油(WTI)	80.63	▲0.5%	▲0.5%
銅	8,756.04	▲0.9%	▲2.4%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	150.80	-	151.90
EUR/USD	1.0740	-	1.0950
AUD/USD	0.6490	-	0.6690
USD/SGD	1.3400	-	1.3530
USD/CNY	7.1750	-	7.2980
USD/INR	4.6460	-	4.8050
USD/THB	35.20	-	36.78
USD/IDR	15580	-	15900
USD/PHP	55.00	-	56.60
USD/INR	82.30	-	83.70
USD/VND	24,500	-	24,900

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は151円台半ばで取引を開始。朝方発表された2月全国CPIは予想対比やや弱く、市場の反応は限定的。その後は人民元売りから全面的にドル買いが進み、ドル円は一時151円台後半まで上昇し年初来高値を更新。昨年11月の高値に迫る中、介入への警戒感からか円が買い戻され151円台半ばまで反落し海外に渡った。
アジア通貨は総じて下落。USD/CNHが心理的節目となる7.20を上抜け急落したことを受けドル買い・アジア通貨売りの流れが優勢となる中、アジア通貨は総じて下落した。

海外市場のドル円は151円台半ばでNYオープン。オープン直後は、軟調な値動きが続き、151近辺まで一段と下落する。その後、米長期金利の低下一服を受け下げ渋り、小幅に反発。NY午後は週末を控え値幅が限定的の中、151円台半ばを中心とした動意乏しい推移が続くクローズした。

【金利】

米債利回りは低下。新たな材料には欠けるも、引き続きFOMCでの利下げ回数見直し維持などが材料になったか。

【予想】

本日のドル円は方向感に欠ける値動きを予想。人民元の下落を受け、アジア通貨は軟調な値動きが予想される。一方で、昨年11月の高値に迫る中では介入への警戒感が高まりやすいと考えられ、上値追いも限定的か。

【本日の予定】

(日本) 1月 日銀 議事要旨
(日本) 1月 景気動向指数(確)
(日本) 流動性供給入札
(アジア) 1Q ベトナム GDP
(アジア) 2月 シンガポール CPI
(アジア) 2月 タイ 貿易収支
(アジア) 2月 マレーシア CPI
(アジア) 3月 ベトナム 貿易収支 / CPI
(アジア) 3月 ベトナム 鉱工業生産 / 小売売上高
(アジア) 4Q インド 国際収支:経常収支
(欧州) 3月 英 英国産業連盟
(欧州) 独 国債入札(6M)
(米国) 2月 シカゴ連銀全米活動指数
(米国) 2月 新築住宅販売件数
(米国) 3月 グラス連銀製造業活動
(米国) ホスティック・アトランタ連銀総裁講演
(米国) 国債入札(2Y)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権は必ずしも銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。